



# 夢風

YUMEKAZE

第 78 号 (平成 27 年度 No. 4)

## 2 学期スタート！



夏休みも終わり、新学期が始まりました。それぞれの学年で夏休みの過ごし方は違うと思いますが、目標を設定し、その達成に向けて頑張りましたか？高校3年間は進路を決定するために、多くのことを学ぶ時間です。2学期も様々なことに挑戦していきましょう！



「夢風」は Web ページでも発信しています。

→ <http://www.toyotahigashi-h.aichi-c.ed.jp>



ニュース

News



## ● 中学生一日体験入学



8月5日(水)、中学生体験入学が実施されました。中学生、保護者の方を合わせてなんと1,645人もの参加希望がありました。豊田東高校の一番の特色である「総合学科」としての取組に焦点を当てて説明を行ったり、本校の代表生徒が1年次の「産業社会と人間」で行ったプレゼンテーションを各教室において披露したりしました。アンケートでは「生徒達による体験授業は生き生きとして、楽しい学校生活が送れているのが伝わってきました」「発表してくれた夢のプランが本当にすばらしかった」という感想をたくさん頂きました。



また、部活動見学も時間になるまであちこち興味を持って見て回る姿がありました。「東高で夢を探してみたいと思った」という中学生の言葉を胸に抱いて、これからも「夢の実現」に向けて頑張っていきたいと思います。

大変暑い中お集まり下さり、ありがとうございました。



部活動見学の様子

## ●第 11 回オーストラリア姉妹校派遣

平成 5 年に始まったパスコベール女子校との国際交流、今年度は豊田東高校が訪問する番で、生徒 15 名、引率教員 3 名を含めた 18 名が 7 月 18 日(土)~29 日(水)の 12 日間の日程でメルボルンとシドニーを訪れました。事前研修を重ね、パスコベール校で行った日本文化についてのプレゼンテーションはとても良いものになりました。生徒達はホストシスター達と一緒に授業に参加したり、メルボルン市内散策に出かけたりしました。



プレゼンテーションの様子



調理実習



メルボルン市内

一番の盛り上がりは、ホストとのお別れパーティ。披露した「炭坑節」は、先に訪れた炭鉱の町「バララット」に偶然ちなんだものになり、ドレスアップした日本・オーストラリアの女子高生が一緒に踊る姿が印象的でした。

訪問する前は少し不安そうだった生徒達も、オーストラリアならではの人の親しみやすさに心を開き、日々精一杯楽しんで、たくさんのお話を吸収しようとする生徒達のパワーにあふれた研修となりました。

20 年以上続く姉妹校との関係は本当にすばらしく、かけがえのないものであることを実感しました。これまで両校において交流に携わってこられた方々のおかげだと感じています。

来年度は東高が訪問団を受け入れる番です。お互いに学び合える良い機会となるように、積極的に関わっていきましょう！



## 訪問した生徒の感想より

- ・小さい頃から日本とは違うオーストラリアの生活や文化に憧れていて、そんな自分の夢が叶った一週間はかけがえのない大切な思い出になりました。
- ・今まで習った英語を使い、自分のことや家族のこと、日本のことなど、たくさんホストファミリーとお話をしました。私の下手な英語でも一生懸命に聞いてくれました。伝えよう、伝えたいと思う気持ちがとても大切だと学ぶことができました。
- ・多民族国家はお互いに助け合って思いやりを持って生活していて、本当に素敵なことだと思いました。

・異文化や海外のことを知っていくために、もっと外国語を勉強して自分の知っている世界を広げていきたい。そう思わせてくれたオーストラリア、そして出会った人に感謝の気持ちでいっぱいです。

・このパスコベール派遣には、家族や先生、友達などのサポートがあって実現しました。サポートしてくれた人への感謝の気持ちを忘れずに今後に生かしていきたいです。

